

あらかしの森^もの林^の通信

11月号



- 「由布市の決算状況」をお知らせします
- 由布市の地上デジタル放送について

「由布市の決算状況」をお知らせします

通年での初めての決算となる由布市の平成18年度決算が9月の定例市議会で認定されました。決算は皆さんが納めた税金や国・県からのお金がいくら入り、どのように使われたかを示すもので、市の財政事情を見てもらう基本的な資料です。皆様のご理解とご協力をいただくためその内容をお知らせします。

なお、今回は平成19年度の上半期財政状況もお知らせします。

問い合わせ先◆財政課財政係 ☎097(582)1111 内線216

平成18年度由布市一般会計及び特別会計並びに水道事業会計決算審査を終えて

市監査委員 宮崎亮一・吉村幸治

今回の決算は、由布市として初の通年決算でありました。決算審査にあたっては、計数の正確性・条例等に基づいて執行されているか・財産及び基金の管理状況等について主眼をおき、決算関係資料等を考慮して各庁舎に向向いて審査を行いました。

審査の結果については、由布市の平成18年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の決算書表示の計数は、関係諸帳票及び証拠書類と合致しており、また歳入及び歳出についても条例等に基づいて的確に処理されており、財産及び基金の管理についても適正であり、決算書等についても本年度の決算内容を適正に表示されており、決算全体として適正であると認められました。

きびしい財政状況の中での予算執行でありましたが、事業内容の精査・見直し、また補助金についても聖域なき見直し等を行い、財政再建への取り組みの努力のあとが見られました。

特に、平成18年度が由布市行財政改革実施計画の初年度であり、この計画の実績として、①職員給与等の削減目標額を達成、②財政調整基金への積立を行なったこと、③指定管理者制度を導入したこと等、計画の目標達成に向けた努力の成果が見られました。次年度以降も更なる取り組みを着実に実施することにより、合併してよかったといえる由布市となるよう、さらなる努力を望みます。

なお、個別の意見としては、

- 1 由布市行財政改革実施計画の目標達成は、由布市の将来を決める最重要事項であるので、今後も引き続きこの計画の達成に向けた行財政の執行に努められたい。
- 2 市税の収納率の低下をはじめ、保育料や住宅使用料などの収入未済額が増加しています。自主財源の確保、負担の公平を期するためにも、徴収体制の強化を図り、収納率の向上に努められたい。
- 3 水道事業では、給水原価が供給単価を上回っており、経営状況としては悪化していると言わざるを得ない。今後はより効率的な経営努力を行い営業費用の経費節減を図るなど、健全経営に向けた計画的な取り組みをされたい。

以上、決算審査報告とさせていただきます。

平成18年度決算状況

〈普通会計〉

普通会計は、歳入総額が16,380,887千円、歳出総額が15,813,203千円、歳入から歳出差引いた形式収支は567,684千円。この形式収支から繰越事業に伴う一般財源を引いた実質収支(剰余金)は463,518千円となっています。

歳入総額では、地方交付税、国庫支出金が大幅な増となったが、県支出金と繰入金(基金(貯金)等の取崩し)などが減となり、対前年度で691,636千円(△4.1%)の減となっています。

歳出総額では、扶助費や積立金(貯金)等が増となる一方で、普通建設事業費や物件費、人件費などが減となり、対前年度で646,266千円(△3.9%)の減となっています。

歳入歳出の総額が対前年度を下回ったのは、前年度は年度の途中で合併が行われ旧町の会計を引き継いだこともあり、合併に伴う経費等で決算規模が膨ら

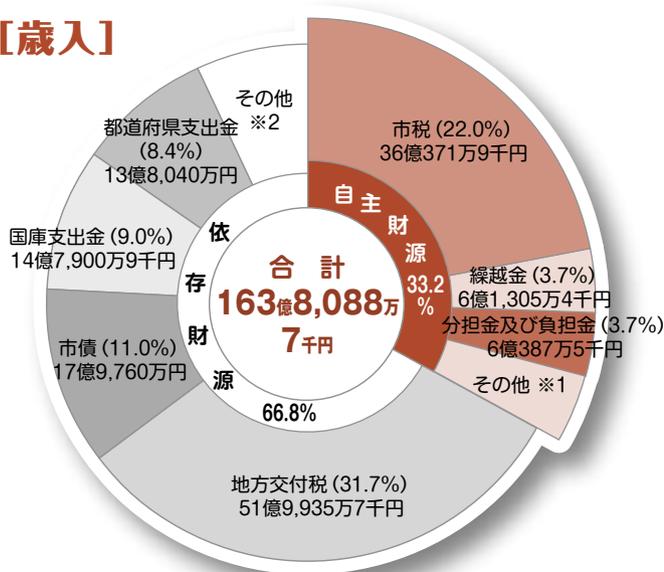
んでいたことと、経費の削減努力によるものです。

また、今後の負担となる地方債現在高は前年度末より49,635千円増えて17,299,795千円。その一方で、市の貯金に当たる財政調整基金と債基金の合計は前年度末より603,584千円増の1,002,254千円となっています。このような状況を受けて、財政状況を判断する主な指標では、地方交付税の普通交付税分が伸びたことと歳出削減の取組みによって、厳しい財政状況の中にも改善の兆しをみせるものとなっています。

※普通会計は地方公共団体の財政比較をするため、地方財政統計上統一的に用いられている会計区分で、当市では一般会計と公共用地先行取得事業特別会計を合わせたものです。

由布市普通会計決算(平成18年4月～平成19年3月)

〔歳入〕



(※1)

・ 諸収入 (1.4%)	2億2,900万6千円
・ 使用料 (1.3%)	2億 644万7千円
・ 繰入金 (0.5%)	7,450万円
・ 手数料 (0.3%)	5,256万4千円
・ 財産収入 (0.2%)	3,850万円
・ 寄付金 (0.1%)	892万円

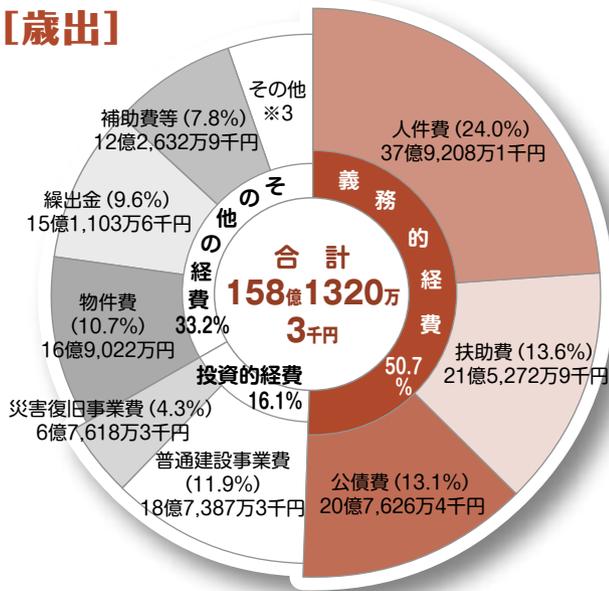
(※2)

・ 地方譲与税 (3.1%)	5億 172万2千円
・ 地方消費税交付金 (2.2%)	3億5,402万5千円
・ 自動車取得税交付金 (0.5%)	8,974万9千円
・ 地方特別交付金 (0.4%)	6,567万円
・ ゴルフ利用税交付金 (0.2%)	3,599万1千円
・ 国有提供施設所在交付金 (0.1%)	1,405万4千円
・ 利子割交付金 (0.1%)	1,152万円
・ 配当割交付金 (0.1%)	860万2千円
・ 交通安全対策特別交付金 (0.0%)	648万円
・ 株式等譲渡所得割交付金 (0.0%)	612万3千円

() は構成比

由布市普通会計決算 (平成18年4月～平成19年3月)

[歳出]



(※3)

- ・積立金 (3.8%) ----- 6億 358万8千円
- ・貸付金 (1.0%) ----- 1億5,300万円
- ・維持補修費 (0.3%) ----- 4,134万4千円
- ・投資及び出資金 (0.1%) ----- 1,655万6千円

() は構成比

主な財政指標

	平成18年度	平成17年度	
経常収支比率(%)	94.9	101.2	経常経費に充当された経常一般財源の比率を示すもの。(低い方が良い)
財政力指数(3力年平均)	0.47	0.46	財政力を示すもの。(基準財政収入額/基準財政需要額、高い方が良い)
公債費比率(%)	13.4	15.1	地方債の元利償還額に充当された一般財源の標準財政規模に対する比率。(低い方が良い)
実質公債費比率(%)	14.8	16.1	公営企業への公債費に対する繰出金など(準元利償還金)、実質的に公債費に充当された一般財源の標準財政規模に対する比率。(比率が18%を超えると起債が協議制から許可制になり、25%を超えると一部制限される。低い方が良い)
標準財政規模(千円)	9,272,297	8,623,446	一般財源における標準規模を示すもの。(標準税収入+普通交付税)

平成18年度由布市会計別決算

会計区分	決算額				(単位: 千円)
普通会計	一般会計	歳入	16,380,885	歳出	15,813,202
	公共用地先行取得事業特別会計	歳入	3,921	歳出	3,921
特別会計	国民健康保険特別会計	歳入	3,868,636	歳出	3,617,962
	老人保健特別会計	歳入	4,747,306	歳出	4,754,028
	介護保険特別会計	歳入	2,818,836	歳出	2,758,039
	簡易水道事業特別会計	歳入	254,540	歳出	245,523
	公共下水道事業特別会計	歳入	16,753	歳出	15,924
	農業集落排水事業特別会計	歳入	112,015	歳出	111,012
	健康温泉館事業特別会計	歳入	133,412	歳出	128,658
事業会計	水道事業会計	収益的収入	553,811	収益的支出	526,430
		資本的収入	27,338	資本的支出	190,815

※水道事業会計の資本的収入不足額163,477千円は、減債積立金・建設改良積立金・過年度損益勘定留保資金などで補てんしました。

一般会計の主な事業 ※平成18年度の一般会計の歳出について、目的別に主な事業を紹介します。

区分	事業名	事業費(単位:千円)	区分	事業名	事業費(単位:千円)
土木費 (914,357) 道路橋梁、河川、都市計画、市営住宅等に要する経費です	道路維持事業(工事72件)	89,181	総務費 (2,321,912) 一般的な管理、企画調整、財政・財務管理、戸籍、徴税、選挙等に要する経費です	自治委員報酬(150区)	24,700
	道路新設改良事業(路線17件)	502,450		湯布院庁舎周辺整備事業	12,928
	県道改良事業負担金	28,157		地域総合整備資金貸付事業	145,000
	急傾斜地崩壊対策事業負担金	11,246		小野屋駅周辺整備事業(公衆トイレ)	10,000
		コミュニティバス運行事業		20,927	
消防費 (676,386) 常備消防、非常備消防等に要する経費です	消防団員活動事業	22,766	民生費 (4,163,976) 社会福祉、障がい者、高齢者、児童福祉、生活保護等に要する経費です	社会福祉協議会補助金	44,898
	消防小型動力ポンプ、積載車購入	20,507		地域介護・福祉空間整備事業補助金	65,000
	防災計画及び国民保護計画策定事業	3,250		地域支え合い事業補助金	26,586
教育費 (1,408,385) 教育委員会、小・中学校、社会教育等に要する経費です	小中学校英語教育事業	19,224		長寿祝、障がい者福祉商品券	25,236
	小中学校維持事業(修理、工事)	79,812		福祉バス運行事業	13,659
	自治公民館活動助成金	4,500		障がい者支援費	231,878
	自治公民館整備補助金	5,888		国民健康保険特別会計繰出金	370,688
	由布市体育協会補助金	8,588		老人保健特別会計繰出金	376,568
	各町体育協会補助金	6,803		介護保険特別会計繰出金	381,747
	スポーツセンター第2球場整備事業	148,190		児童手当事業	193,395
	スポーツセンター体育館アスベスト除去工事	60,900		生活保護扶助事業	488,616
	国体準備事業	2,493			
災害復旧費 (665,948) 災害によって生じた被害の復旧に要する経費です	農林水産業施設災害復旧事業	510,740	衛生費 (1,436,168) 病気予防、清掃、環境衛生等に要する経費です	基本健康診査事業	83,515
	公共土木施設災害復旧事業	125,108		乳幼児医療費助成事業	60,328
	河川等災害特定関連事業負担金	30,100		小型合併処理浄化槽設置補助金	48,444
諸支出金 (631,702) 普通財産取得、財政調整基金・減債基金の積立等の経費です	財政調整基金積立金	538,763		由布大分環境衛生組合負担金	478,503
	減債基金積立金	64,819		ごみ収集処理業務	61,881
				資源ごみ等処理委託	35,952
議会費 (182,184)	議会活動に要する経費です		農林水産業費 (1,203,235) 農業委員会、農業対策等に要する経費です	中山間地域等直接支払交付金	243,232
	労働費 (6,873)	労働福祉等に要する経費です		草地林地一体化利用総合整備事業	34,230
公債費 (2,072,397)		市債(地方債)の元金や利子の償還金です		県営用排水路整備事業負担金	24,198
					直入庄内区域農業用道路整備負担金
				森林整備地域活動支援事業交付金	29,891
				商工費 (129,679) 商工業、観光等に要する経費です	商工会補助金
			観光協会補助金		12,505
			祭り事業補助金		14,079

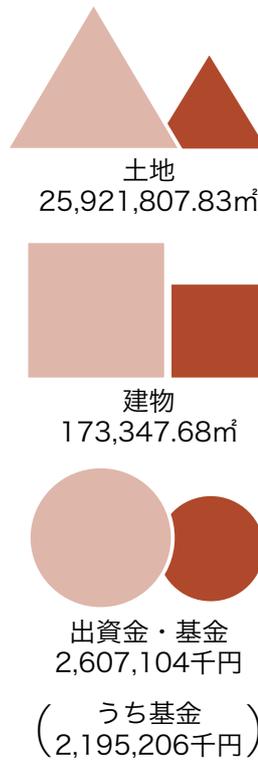
〈 〉は目的別の計の金額

平成19年度上半期財政状況(平成19年9月30日現在)

平成19年度予算の9月30日現在の執行状況は、一般会計の現計予算額14,245,423千円に対し収入済額7,624,039千円、支出済額5,581,692千円、39千円、支出済額5,581,692千円となっています。

市債の現在高は総額19,523,685千円で、このうち一般会計は16,523,455千円で全体の85.8%を占めています。

市有財産の状況



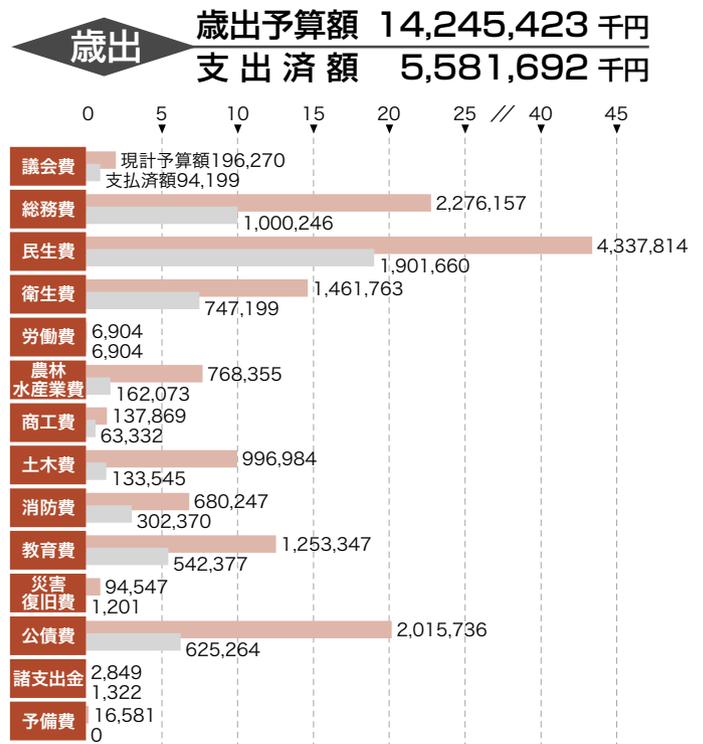
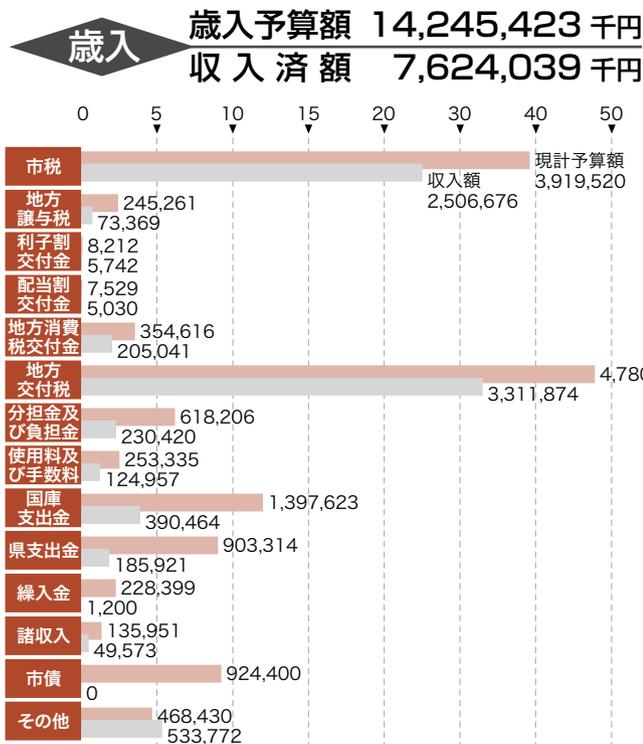
●基金現在高(9月末現在) 21億9,520万6千円

財政調整基金	791,125
減債基金	211,129
土地開発基金	60,362
地域福祉基金	504,904
潤いのあるまち環境整備基金	12,684
定住化促進対策基金	23,731
国民健康保険基金	263,428
介護給付費準備基金	58,708
農業集落排水事業基金	57,707
市営簡易水道事業基金	53,358
市営簡易水道事業減債基金	14
公共下水道基金	40,725
家畜導入事業資金供給事業基金	91
国民健康保険高額医療費 資金及び出産費資金貸付基金	現金 9,000 貸付金 0 合計 9,000
肉用牛特別導入事業基金	現金 9,063 貸付金 12,941 合計 22,004
優良基礎牛貸付基金	現金 29,747 貸付金 23,799 合計 53,546
教育奨学資金基金	現金 24,753 貸付金 7,937 合計 32,690

●市債現在高(9月末現在) 192億5,268万5千円

一般会計	16,523,455
簡易水道事業会計	1,127,238
公共下水道事業会計	183,057
農業集落排水事業会計	908,935
湯布院健康温泉館事業会計	510,000

平成19年度一般会計現計予算及び執行状況



※数値の単位は千円

消費税過大納付問題の経過について

新聞などで報道されました旧湯布院町健康温泉館の消費税の過大納付分は、最終的に大分税務署から由布市に今年10月上旬に全額返還されました。

この問題は、平成14年に旧湯布院町の健康温泉館特別会計について大分税務署の税務調査が行われ、調査結果の指導により旧湯布院町は平成11年度から13年度の3カ年度分の消費税、加算税など総額約1170万円を追加納付したことに端を発しました。

当時、吉村格哉湯布院町長は、多額の消費税等の追加納付を生じたことを重く受け止め、政治的判断から管理監督者としての責任を取る形で平成14年9月に給与条例の改正を議会に諮り、自らの給料を10分の1減額2カ月、志手一夫助役については10分の1減額1カ月を行いました。また、これに関連して一般職員2名が町長から嚴重注意処分を受けました。

ところが、今年5月、当時の大分税務署の指導が誤りであったことが判明し、大分税務署長は由布市長に対し謝罪を行いま

した。これに伴い、過大納付となった平成13年度分の消費税については、改めて修正申告を行うことにより由布市に還付され、また、税法上は還付が時効となる平成12年度及び11年度分の消費税等についても由布市が文書で強く返還を求めた結果、国家賠償法の手続きによって由布市に全額返還されました。

この件に関して、今年9月の市議会で文教厚生委員会から「大分税務署の課税ミスであったことが判明した以上、2名の減給分については当事者に返還するべきではないか。また2名の一般職員員についても名誉回復を図るべきではないか」との意見が出されました。その後、当時の町長及び助役であったお二人と協議した結果、「返還には新たな条例制定などの問題が生じることから返還は辞退したい」との申し出がありました。

このことについて首藤奉文由布市長は、「大分税務署の誤った指導により名誉を傷つけられた当時の関係者の方々には名誉回復の意を込め市民の方々にお知らせしたい」と述べました。

由布岳南麓の草原を次世代に

由布岳南麓野焼きシンポジウムを開催

10月27日、由布市を代表とする自然景観のひとつである由布岳南麓に広がる草原を次世代にいかに関ぎ継ぐかをテーマにしたシンポジウムが、ゆふいん七色の風で開催されました。

シンポジウムに先だち行われた自然観察会にはおよそ50人が参加。別府大学短期大学部名誉教授の荒金正憲さんの案内で草原を歩き、秋の植物についての説明を受けました。

午後からのシンポジウムでは、まず、財団法人阿蘇グリーンストック専務理事の山内康二さんが、熊

引き続き行われたパネルディスカッションでは、温湯区牧野組合や由布院温泉観光協会の代表者がパネラーとなり、草原は野焼きによって維持されていることから、今後お互いがどのような取り組みが出来るかについて討論。ボランティア組織を作る場合の体制づくりや行政の支援策などの意見交換が行われ、草原維持について参加者が再認識する機会となりました。

なお、今回のシンポジウムは、宝くじの助成金で開催されました。

本県阿蘇地域で平成10年から始まった都市市民ボランティアによる野焼き支援ボランティア（登録会員数は約620人）の活動についての報告、説明がありました。



由布市の地上デジタル放送について

4年後の平成23年7月24日までに、アナログテレビ放送は終了します。

玖珠中継局も地上デジタル放送開始

9月に野津原局が地上デジタル放送を開始し、挟間地域(一部の地域を除く)において視聴できるようにになりました。

また、12月10日から玖珠中継局の地上デジタル放送も本放送が開始されます(11月5日から試験放送開始)。ただし、エリア内でも、地形やビル陰などによって電波がさえぎられる場合、視聴できないことがあります。

試験放送期間中は、停波する場合があります。

中継局	玖 珠	
	放送局	NHK総合(1)
チャンネル (リモコン番号)	NHK教育(2)	23
	OBS(3)	22
	TOS(4)	25
	OAB(5)	42
送信場所	崩平山	
カバーエリア	由布市・玖珠町 九重町の各一部	

市内の地上デジタル放送開始スケジュール

庄内・湯布院地域においても各放送局の準備が整い次第、順次放送が開始される予定となっています。平成23年7月までは、アナログ放送とデジタル放送のどちらでも受信できますが、それ以降はアナログ放送は終了し、デジタル放送のみとなります。

デジタル放送を視聴するためには、これに対応したテレビまたはデジタルチューナー(現在使用中のテレビに接続)を購入、設置することが必要となります。

地上デジタル中継局開局スケジュール

中継局	放送事業者(NHK、OBS、TOS、OAB)
野津原	平成19年9月
玖 珠	平成19年12月
庄 内	平成20年
湯布院	平成20年(NHK、OBS)
	平成21年(TOS、OAB)
湯 平	平成21年
西庄内	平成22年
挟間谷	平成22年※
挟間鬼崎	平成22年※

※は先行する中継局のカバー状況により設置を判断

重要 難視聴による共同受信施設を利用の皆さんへ

現在、共同受信施設を利用してアナログ放送を視聴している場合、デジタル化に対応したテレビまたはチューナーの設置に加えて、受信施設をデジタル化に対応するように改修をしなければデジタル放送の視聴ができません。ただし、これまで難視聴地域であったところが、デジタル化により良視聴となることも考えられ、一部の地域で個別受信が可能になる場合もあります。詳しくは、各施設の維持、補修等をお願いしている業者にお問い合わせください。

また、改修が必要となった共同受信施設で、1世帯あたりの負担が著しく高額になる場合は、改修費用の一部について、来年度以降国による支援措置を受けられる場合があります。国による支援策の詳細が決まり次第、市から共同受信施設利用者へ説明会を開催します。下記施設以外で共同受信施設を設置している組合等がありましたら、総合政策課までご連絡ください。

なお、NHKによる共同受信

由布市共同受信施設一覧表

挟間地域	庄内地域	湯布院地域
<ul style="list-style-type: none"> ●下小平共同アンテナ ●朴木共同受信施設組合 ●池ノ上テレビ組合 ●東行テレビ共聴組合 ●同尻地区テレビ共同受信施設組合 	<ul style="list-style-type: none"> ●袋共同アンテナ ●平原テレビ共同受信施設 ●加倉テレビ共同受信施設組合 	<ul style="list-style-type: none"> ●湯上・渡司地区テレビ共同受信施設 ●並柳テレビ共同受信施設 ●平原仲ノ瀬有線組合 ●畑テレビ共同受信施設組合

問い合わせ 総合政策課地域振興係 ☎097-582-1111 内線227)

地上デジタル放送全般の問い合わせ

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター ☎0570-07-0101)

施設利用者には、NHKから別途改修についてのお知らせ等があります。

※注意 地デジ対応やアンテナ交換を口実にした詐欺が発生しています。身に覚えのない工事や代金請求には十分に注意を!

まちの身近な相談パートナー

「人権擁護委員」



10月1日付
で法務大臣から人権擁護委員に豊岡陽子さん(挾間町谷)が再任され、半澤秀宣さん(庄内町瀬)と岩尾豊文さん(湯布院町川上)の2人が新たに委嘱されました。

由布市内には8人の人権擁護委員がいます。日常生活の中で、これは人権問題ではないだろうかと感じたり、法律上どのようなことになるかわからなくて困った場合は、お気軽に近くの人権擁護委員または大分地方法務局(☎097-153213161)にご相談ください。相談は無料で秘密を守ります。

由布市人権擁護委員

油	布	紋	子	(挾間)
平	野	薫	則	(挾間)
豊	岡	陽	子	(挾間)
御	手	篤	雄	(庄内)
半	澤	秀	宣	(庄内)
峯	浩	昭	(湯布院)	
岩	尾	豊	文	(湯布院)
大	島	喜	久	枝(湯布院)

給与所得者の

年末調整

について

12月は、給与等に係る源泉所得税の年末調整の月です。

毎月の給与等から源泉徴収された所得税の1年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続きを「年末調整」と呼んでいます。

大部分の給与所得者は、年末調整により、その年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行うことが大切です。

なお、平成19年分から、定率減税が廃止されていますので、ご注意ください。

詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお気軽にお尋ねください。



問い合わせ

大分税務署
☎097-153214171
税務相談室大分分室
☎097-153217319

おんな集まれ!

人権啓発フェスティバル

「ヒューマンフェスタ2007おおいた」

期間 ● 11月30日(金)～12月1日(土)
場所 ● iichiko総合文化センター(大分市高砂町)

11月30日(金)

- ・ヒューマンコンサート 新垣勉さん(テノール歌手)
- ・ワークショップ「暴力のない社会をめざして」

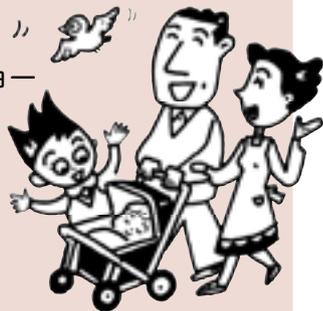
12月1日(土)

- ・めじろんダンス
- ・親子で遊ぼう広場
- ・「それいけ!アンパンマン」ショー
- ・認知症高齢者虐待防止劇 等

両日開催

- ・キーホルダー作りコーナー
- ・相談コーナー(高齢者、人権)
- ・高齢者疑似体験コーナー
- ・クイズ、スタンプラリー 等

問い合わせ ● 大分県人権・同和対策課(☎097-506-3177)



第3回
由布市

いのちの循環を大切に する市民の集い

市民の集いは入場無料で、参加自由です。ぜひ、皆さんでお越しください。参加者には啓発記念品を差し上げます。

- 日時 12月8日(土) 午前9時～12時
- 場所 庄内公民館

日程

- 9:00 開会行事
- 9:30 入賞者表彰
(人権作文、標語、ポスター)
最優秀作文朗読
- 10:00 アトラクション
ひばり子ども神楽
「貴見城」
- 10:30 記念講演
演題「命の重さも みんな同じ」
講師 古今亭菊千代さん(落語家)

ひばり保育園児の
元気いっばいの
神楽もあるよ!



問い合わせ 市人権・同和対策課
☎097-582-1111 内線311・312

平成20年度の市民税・県民税から変更される内容は次のとおりです。

■ 地震保険料控除の創設 (損害保険料控除は廃止されます)

地震保険への加入を促進する目的で従来の損害保険料控除を改組し、地震保険料控除が創設されました。市県民税、所得税において地震保険料等の下記の金額が控除されます。

(1) **市県民税**…地震保険契約にかかる保険料等の金額の2分の1に相当する金額 (最高2万5千円)

所得 税…地震保険契約にかかる保険料等の全額 (最高5万円)

(2) 経過措置として、平成18年12月31日までに締結した長期損害保険契約等にかかる保険料等については従前の損害保険料控除を適用します。

(市県民税は最高1万円、所得税は最高1万5千円)

(3) 上記(1)、(2)の両方を適用する場合

市県民税…**最高2万5千円**

所 得 税…**最高5万円**



■ 税源移譲に伴う年度間の所得変動に係る経過措置 (市県民税減額措置) の実施

税源移譲に伴い19年度市県民税で税額が上がった分は19年分の所得税で税額を下げることにより税額負担の増減がなくなるよう調整されています (定率減税廃止による増分を除く)。しかし、平成19年中の所得が退職などの理由により大きく下がり、所得税がかからなくなる人については、所得税の減少の影響が受けられず、なおかつ市県民税が増額となるため、総合的な負担が18年中と比べ上昇してしまいます。このような所得の変動に伴う負担増を調整するため、経過措置が設けられます。

<対象年度>

平成19年度分の市県民税のみについての適用となります。

<申告について>

対象となる人は、**平成20年7月1日から平成20年7月31日までに**平成19年1月1日現在の住所地の市町村へ申告をすることにより、経過措置が適用されます。

<対象者>

次の(1)と(2)両方を満たす人

(1) 平成19年度市県民税の課税所得金額 > 所得税との人的控除額の差の合計額
(申告分離課税分を除く)

(2) 平成20年度市県民税の課税所得金額 ≤ 所得税との人的控除額の差の合計額
(申告分離課税分を含む)

<計算方法>

平成19年度の合計課税所得金額について、「税源移譲後の税率を適用し、調整控除を行った後の税額」から、「税源移譲前の税率を適用した税額」を差し引いた額を減額します。

※合計課税所得金額とは…所得控除後の課税総所得金額、課税退職所得金額及び課税山林所得金額の合計額で、課税長期譲渡所得金額等の分離課税に係る課税所得金額は含まれません。

20
年度

市民税・県民税の税制改正

■ 住民税の住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）

税源移譲に伴い平成19年分以降の所得税額が減少することにより、所得税の住宅借入金等特別控除（住宅ローン控除）に控除しきれない額が生じた場合は、一定の事項を記載した申告書を提出することにより、平成20年度以降の市民税・県民税からこの控除しきれない額が控除できることになりました。

<対象年度>

20年度から28年度まで市民税・県民税で実施されます。

<申告について>

対象者は3月15日（平成20年は3月17日）までに、その年の1月1日現在の住所地の市町村へ「住宅借入金等特別税額控除申告書」を提出します。

この申告は毎年必要です。確定申告書を提出される人は税務署等、確定申告書の提出先に提出してください。

<対象者>

税源移譲前に住宅借入金等特別控除の適用を受けていた、平成11年から平成18年までの入居者で、次の(1)または(2)に該当する人

- (1) 税源移譲により所得税額が減少した結果、住宅ローン控除可能額（控除限度額）が所得税額より大きくなり、控除しきれなくなった人
- (2) 住宅ローン控除可能額が所得税額よりも大きく、税源移譲前でも控除しきれなかったが、税源移譲により控除しきれなかった額が大きくなった人

<計算方法>

市県民税からの住宅ローン控除額 = (次の①、②のいずれか少ない金額) - ③

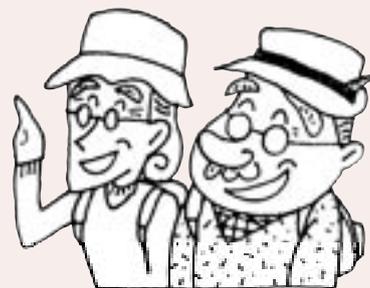
- ① 前年分の所得税の住宅ローン控除限度額
- ② 税源移譲前の税率で算出した前年分の所得税額（住宅ローン控除前）
- ③ 税源移譲後の税率で算出した前年分の所得税額（住宅ローン控除）



■ 老年者の非課税措置の廃止に伴う経過措置の終了（18年度改正分）

年齢65歳以上の人で前年所得金額が125万円以下の人に対する非課税措置の廃止による経過措置が設けられていました。平成20年度からは経過措置の終了により全額で課税となります。

平成17年1月1日現在で65歳に達していた人（昭和15年1月2日以前生まれ）について、平成18年度は3分の1の税で課税、平成19年度は3分の2の税で課税、平成20年度は全額で課税となります。



問い合わせ 税務課〈庄内庁舎〉(☎097-582-1111 内線146・147)

地域のことは地域で!

「由布コミュニティ事業」実施中 (地域の底力再生)

その2



庄内地域龍原地区で、「由布コミュニティ」地域の底力再生事業の地域点検ワークショップが開催されました。第1回を9月15日に開催、日ごろ頭の中で考えている地区の魅力・自慢・課題を出し合いました。第2回は10月28日に、実際に地区内を歩いて確認するフィールドワークを行いました。龍原地区は、夏祭りなど住民総参加の地域づくりを進めています。地区のさらなる活性化を目指しています。高齢者から小学生まで幅広い世代が参加し、特に女性の皆さんが発表や意見交換で大活躍。たくさん意見・アイデアが飛び交いました。進行もスムーズで、笑顔のあふれる雰囲気の中で、大いに盛り上がっていました。

また、挾間地域赤野地区でも10月7日、フィールドワークを行いました。4つの班に別れ、カメラとメモ用紙を片手に、地区の現状(魅力・自慢・課題)点検が行われました。班ごとに作成された「赤野マップ」の発

地域の現状(魅力、自慢、課題)を点検・提案
みんなで一緒に考えました!

表と意見交換では、日ごろ気付かないでいた新たな発見に、皆さん驚いていました。

今後は、点検作業で出て来た「もっとこうしたい」といった意見やアイデアの集約作業を行い、地区計画へとまとめ上げていきます。そして、実施体制を整え、計画に沿って出来ることから実施していく予定です。



龍原地区

2.69人/1世帯



人口

245人

世帯数

91戸

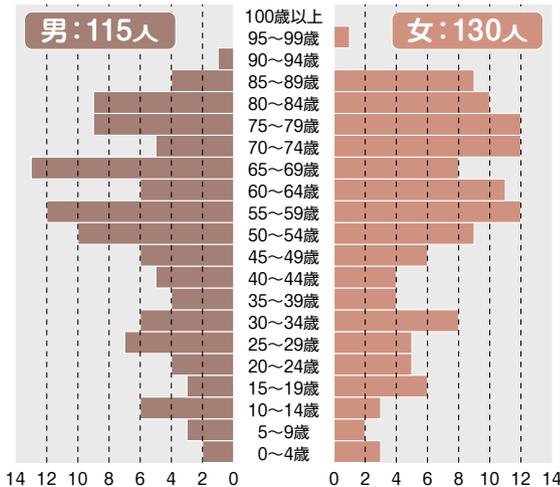
高齢化率

38.0%

- 農業人口は24%
- 少子高齢化の進む地域

男:115人

女:130人



龍原地区(終了後のアンケート結果より抜粋)



- ・年代を越えて話し合えることは、とてもうれしく楽しかったです。
- ・常日ごろ思っていたことについて、意見を出すことが出来たことは良かったと思います。
- ・区民皆、地域・人・自然を大切に！。思うところは一つだと感じ、元気になりました。
- ・時間が延びるほどに、いろいろな意見が出てびっくり！。
- ・班を作って話し合いをすると、一人で考えるよりも案が出やすいので、次回もこの形が良いと思います。
- ・行政を身近に感じる事ができ、大変良かった。
- ・老人がいつでも話しの出来る場がほしい。
- ・ケーブルTV（光ファイバーでも可）、インターネット環境を整えてもらいたい。
- ・無料バスは利用が少なくても走らせて欲しい。
- ・こういう活動が、多くの人に広まるといいと思います。



赤野地区(終了後のアンケート結果より抜粋)



- ・ふだんの生活の中で、通っているのに気付かずにいたことの多さに反省させられました。
- ・久しぶりに地区を歩いて回り、子どものころ遊んだ箇所がなつかしく、改めて歴史のある地区だと思った。
- ・地域の変わり方も前と比べてよくわかりました。
- ・みんなの意見も良く出て、思ったより早くマップが出来上がった。
- ・第2回のためか、第1回に比べてスムーズに進行していました。
- ・一人だと意見が少ないけれど、グループで多くの意見を聞けて良かった。
- ・歴史の分かる人を配置して、学びながらワークショップをすると楽しいと思いました。
- ・この企画をもとにコミュニティづくり委員会を自治区内に立ち上げて、区費で予算を確保し、永続化させる方途も話し合う必要があると思います。
- ・子どもが多いので、歩道を作ったほうがいい。
- ・花いっぱい赤野にしたいです。



チャレンジ! おおいた国体だより



秋田国体を視察して

先般9月29日から10月9日まで、秋田国体が開催され、チャレンジ! おおいた国体由布市実行委員会事務局のスタッフも視察研修で秋田国体会場へ行きました。

由布市開催5競技のうち、ゴルフ競技とラグビーフットボール競技(いずれも少年男子)は秋田市、銃剣道競技とライフル射撃競技は由利本荘市、アーチェリー競技は北秋田市でそれぞれ開催。今回、ラグビーフットボール競技と銃剣道競技についてレポートします。

秋田県は人口約113万人。東北地方の北西部に位置し、13市6郡9町3村から成り立っています。

ラグビーフットボール(少年男子)競技会場となった秋田市の八橋運動公園スポーツ施設は秋田駅から車で約5分、秋田中央ICからも約7kmと交通アクセスは良く、立地条件も申し分ない場所です。

試合は、各ブロックから代表された16都道府県チームによるトーナメント戦で行われました。25分ハーフとし、会場は3試合会場に分かれて開催。

いずれの会場も整備され、また観戦者や応援者の収容規模も十分。芝の状態も良好でした。競技にあたって必要とされる備品類もそろい、試合運営もスムーズに行われていました。

入場口には大きな掲示板を立てかけられ、各会場および成年男子競技の試合結果が一目で把握できました。場内アナウンスも的確で、来場者にもわかりやすい内容でした。

また、地元テレビ局による動画ネット配信も競技場内から発せられ、専用ブースも設けられています。

受付テントでは手話に対応できるボランティアスタッフを配

置するなど、来場者対応も充実。選手入り口受付では果物のバナナを準備し、選手が気持ちよく試合できる工夫もされていました。

会場周辺の出店コーナーも豊富で、郷土土産のコーナーも充実していました。

交流広場や休憩所では10mテントが並び、来場者の憩いの場に。飲料水コーナーも誰でも利用可能。冷たい飲み物だけでなく、ポットのお湯を用意して、ホットコーヒーも飲むことが可能で、こういった工夫は参考にしたと思います。

観客席、駐車場、各運営スタッフ専用室、売店、トイレ、交通アクセスなどどれをとっても素晴らしく、来年の由布市での開催に向けて、参考となることが多くありました。

また、銃剣道競技開催となった由利本荘市では、旧町内の自治区にそれぞれ応援する県を割り当てる工夫がされていました。そのため住民の方が大勢、会場に観戦のために訪れていました。ここでは民泊が行われたことも影響しているかもしれません。

おおいた国体の市民運動のヒントを学ぶことができ、国体の成功に向け、しっかりやらねばと決意を新たにしました。



▲たくさんの人々で満員の銃剣道会場

▼多くの人でにぎわった交流広場(ラグビー会場)



▲観客席から試合ピッチをのぞむ(ラグビー会場)

めじろんも応援!

おおいた国体開催まであと1年

2巡目大分国体を来年に控え、「チャレンジ!おおいた国体」が1年前イベントinYUFU」が10月20日、はさま未来館で開催されました。

この催しは、由布市とチャレンジ!おおいた国体由布市実行委員会が主催。会場には、実行委員会、市関係者、競技関係者や一般参加者などおよそ300人が出席しました。

まずは源流はさま太鼓の子ども達が迫力ある太鼓の音を披露してオープニング。そして市内小、中、高校生による国体ポスターコンクール表彰式が行われ、6人の入賞者が表彰されました。今回一番盛り上がったのは、園児や小学生による、めじろんダンス披露。まずは大分女子体育連盟所属の西山美緒先生(狭間小)が振り付けのエピソードを紹介。その後、ひばり保育園園児35人と狭間小学校1・2年生児童55人が、めじろんと一緒にダンスを踊りました。可愛いダンスに出席者から大きな拍手が送られました。

また、1巡目大分国体のダイジェスト映像ではなつかしい当

時の光景が上映されました。

催しの終わりには、由布市開催5競技の代表者が、各競技の見所を説明。ロビーでは競技別ブースを設置し、体験コーナーが設けられるなど、チャレンジ!おおいた国体開催に向けた機運が高まっていました。

チャレンジ!おおいた国体

由布市実行委員会国体

ポスター受賞者の紹介(敬称略)

◆優秀賞

【小学1・2年生の部】

高司 れな(狭間小2年)

【小学3・4年生の部】

小野 直哉(阿南小4年)

胤末 京香(由布院小4年)

【小学5・6年生の部】

伊藤 有里江(阿蘇野小6年)

◆特別賞

【中学生の部】

鶴原 里美(庄内中3年)

【高校生(の部)】

和田 香澄(由布高等学校1年)



▲素晴らしい国体ポスターを描いてくれました。



▲ゴルフ体験コーナーで学ぶ子ども達

▼運動会でもダンスを披露した狭間小1・2年の児童



▲ひばり保育園園児のかわいいダンス

国体を成功させよう!

**チャレンジ!おおいた国体
ボランティアを募集します!**

ボランティアにつきましては、本年5月末までに募集し、チャレンジ!おおいた国体リハーサル大会で運営にご協力をいただきました。

本国体でもご協力をお願いいたしますが、まだまだ、多くの方にボランティアとして支援協力をお願いします(※特に筆耕ボランティア、ビデオボランティアの方が不足しています)。

今後、新たに市民ボランティアとして支援協力ができる方がいましたら、国体推進室(庄内庁舎) ☎097-582-1111 内線307)までご連絡ください。

本国体では、日本全国から監督選手、競技役員、視察員等多くの関係者が由布市に訪れ、市民とふれあう機会が多くなると思います。おもてなしのキーポイントとして、明るく笑顔で積極的にあいさつをすることが由布市として好感が持たれる第1歩です。

市民の皆さま方には、国体を理解し、国体気運を盛り上げて頂きますようご協力をお願いします。

◆チャレンジ!おおいた国体に関するお問合せは

チャレンジ!おおいた国体由布実行委員会(由布市国体推進室 ☎097-582-1111 内線307)まで。

ストロップ！ 高齢者の交通事故をなくそう

ルールを守って交通安全

高齢者交通安全研修会が10月に、
狭間・庄内・湯布院の地域ごとに開
催されました。

参加者は、大分南警察署の担当者
から管内の交通事故情勢の説明を受
け、飲酒運転等の罰則が強化
された道路交通法の改正点に
ついて学びました。また、高
齢者が事故に遭いやすい道路
横断中の危険な行動について
再確認しました。

10月から12月までの3カ月
間は交通事故が多発します。
「ルールを守って交通安全を
心掛けましょう。」



「交通安全にお役立てください」と
グループホームいずみ（庄内町樺
木）の皆さんが毛糸で作ったマスコッ
トを市に寄贈してくれました。庄内地域
の研修会で、参加者に配布されました。



夕暮れ時と夜間の歩行に注意を

夜間は反射材の活用を

夜間外出は明る
い服装を心掛け反
射材を活用し、自
分の存在をドライ
バーにアピールし
ましょう。



「反射材を足もとにつけるのが効果的です」

道路横断中は注意を

高齢者の交通事故の大半は、道路の歩行中と自転車の利用中
です。無理な横断等はやめましょう。

ちよつと待って！

こんな横断

していませんか？

横断歩道まで行かずに横断

近くに横断歩道があるときは、
面倒がらずに必ずそこまで行っ
て横断しましょう。

通り過ぎた車の直後を横断

駐車車両の直前や直後からの
横断はやめましょう。また、信
号や横断歩道のない場所では、
道路の右・左がよく見通せる場
所やタイミングを選んで横断し
ましょう。

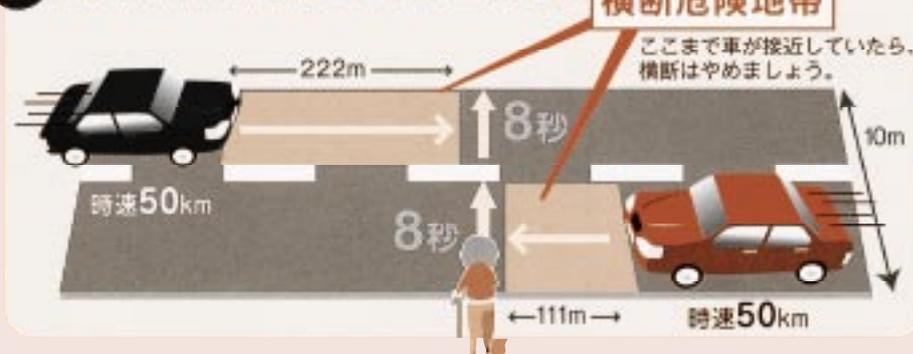
「まだ間に合ったら」と

無理な横断

渡れるか渡れないか迷ったと
きは、横断しないこと。特に夜は、
車が完全に途切れてから横断し
ましょう。

横

断前、横断中も繰り返し左右の安全確認を！



幼稚園児募集

平成20年度市立幼稚園児の募集をします。



谷幼稚園・挾間幼稚園・由布川幼稚園・石城幼稚園 西庄内幼稚園・阿南幼稚園・由布院幼稚園・湯平幼稚園

- 受付期間…11月12日(月)～11月30日(金) (土・日・祝日を除く)
- 受付場所…各幼稚園、由布市教育委員会学校教育課
- 入園資格…**5歳児**…平成14年4月2日生まれ～平成15年4月1日生まれ
4歳児…平成15年4月2日生まれ～平成16年4月1日生まれ
※ただし、由布川幼稚園については、平成20年度は4歳児の入園募集はしません。
- 授業料…月額 **3,000円** (平成19年度実績)
- 必要書類…幼稚園入園願 (書類は由布市学校教育課、各幼稚園に用意しています)
※対象児の家庭には、別途案内状を送付します。
- 保育日…月曜日～金曜日 (土・日・祝日は休園)
※各幼稚園で保育時間に多少の違いがあります。
- 預かり保育…降園後～午後6時 (有料)
※詳しいことは、後日開催する説明会でお知らせします。
- その他…挾間地域、湯布院地域については、毎日お弁当が必要です。
庄内地域については給食を実施しています。



- 申込・問合せ先…学校教育課 (☎0977-84-3111 内線218)

谷幼稚園 (☎097-583-3966)	阿南幼稚園 (☎097-582-1757)
挾間幼稚園 (☎097-583-2850)	西庄内幼稚園 (☎097-582-3040)
由布川幼稚園 (☎097-583-4399)	湯平幼稚園 (☎0977-86-2704)
石城幼稚園 (☎097-583-0161)	由布院幼稚園 (☎0977-84-2038)

つなげよう! 学校・家庭・地域社会

「地域協育を考える市民の集い」

学校と家庭、地域社会が連携して子どもを育てる「地域協育」のネットワークを広げ、教育に対するとらえ方をみんなで見直すきっかけづくりとして市民の集いを開催します。参加は自由ですので、皆さんでお越しください。

- 日時 11月17日(土) 午前9時30分～
- 場所 はさま未来館文化ホール
- 内容 9:30～10:00 開会行事
- 10:00～10:45 表彰(読書感想文コンクール表彰等)
- 10:45～11:00 基調提案「地域・家庭・学校の協働 ～地域全体で子どもたちを支えよう～」
- 11:10～12:10 基調講演「今こそ地域の教育力」(仮題)
- 講師 NPOスクール・アドバイス・ネットワーク理事長
杉並区学校教育コーディネーター 生野幸恵さん

● 問い合わせ 生涯学習課 (☎0977-84-3111 内線234)

働く喜びと社会参加の輪を広げよう

シルバー人材センターの 会員を募集しています



シルバー人材センター とは

- 高齢者が持つ豊かな経験と能力を働くことを通じて活用し、「健康保持と生きがい」と「元気な地域社会づくり」を求め、人々が会員となって作ったシステムです。
- 高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公益団体から引き受け、会員に提供する都道府県知事認可の公益法人です。
- 自主的な会員組織で、会員は自ら組織や事業の運営に参画します。
- 就業や収入の保障はありませんが、各人の希望と能力に応じた働き方ができます。

会員になれる人は

- 由布市に在住している原則60歳以上で、健康で働く意欲のある人
- センターの主旨を理解し、賛同される人
- 入会説明を受け、入会申込書を提出した人(理事会の入会承認が必要です)
- 会費(年会費2,000円)を納入した人

仕事の内容は

- 車運転、重機運転、家庭教師、パソコン指導、経理事務
- 毛筆筆耕、賞状・宛名書き
- 屋内外清掃、樹木消毒、除草
- 施設管理
- 植木の手入れ、大工、左官
- 家事援助、子育て支援
- 農作業 等



センター事業を拡大

10月11日、はさま未来館で由布市シルバー人材センターの社団法人設立総会が開催されました。首藤市長が「生きがいを持つて楽しく過ごすのは素晴らしいことです。今後信頼できる組織として頑張つてほしい」とあいさつ。総会では、社団法人設立後2年間の事業計画や会員就業規約などが話し合われました。また、社団法人移行後の役員として、理事長に獅々賀福生さんが選任されました。



会員登録や仕事の発注について詳しくは、由布市シルバー人材センター(☎097-154017992、由布市挾間町向原17-2)までお問い合わせください。

2008年版 大分県民手帳を販売

暮らしやビジネスに役立つ、ふるさと情報満載の便利手帳です（大分県統計協会発行）。

●価格 大型500円

（14.9×8.7cm）

小型400円

（12.7×7.7cm）

●内容 日記編、資料編、名簿編、生活編

●販売開始日 12月上旬

●購入方法 挟間・庄内・湯布院の地域振興課で取り扱っています。代金を添えてお申し込みください。

●問い合わせ 総合政策課統計係（☎097-582-1111 内線221）

寄贈のお礼

10月1日、九州電力株式会社大分営業所（腰越篤所長）から市内9カ所の児童クラブに、図書やデジタルカメラ等の活動用品が寄贈されました。各児童クラブで有効に活用させていただきます。

土砂災害危険箇所等の調査を行います

土砂災害は、毎年のように全国各地で発生し、私たちの暮らしに大きな被害を与えています。そのような災害から国民の生命を守るため、警戒避難体制の整備や住宅等の新規立地抑制等のソフト対策を推進する「土砂災害防止法」が平成13年4月に施行されました。

大分県では、現在、この「土砂災害防止法」に基づき、土砂災害のおそれがある区域を明らかにするため、土砂災害危険箇所の図面作成を行っています。

図面作成のために、測量業者が由布市内の調査を行います。調査は主に公道上から行いますが、私有地への立ち入りが必要な場合は、別途説明に伺います。調査に対してのご理解とご協力をお願いいたします。

●調査箇所 由布市庄内地域及び湯布院地域

●調査期間 平成19年11月上旬～平成20年3月上旬

●測量業者 株パスコ

●問い合わせ 大分土木事務所 河川砂防課砂防班（☎097-558-2141）

ダイヤモンド婚・金婚を迎える方は届け出を

由布市では、ダイヤモンド婚・金婚を迎えるご夫妻を、由布市社会福祉大会（予定）において披露しお祝いします。期日までに届け出をされたなかで、該当するご夫妻をお招きします。該当するご夫妻は、ぜひお届けください。



対象者

ダイヤモンド婚

市内在住で、結婚60年を迎えたご夫妻（昭和22年1月1日～12月31日の間に婚姻届を提出されたご夫婦）

金婚

市内在住で、結婚50年を迎えたご夫妻（昭和32年1月1日～12月31日の間に婚姻届を提出されたご夫婦）

届出書提出先 各庁舎福祉対策係の窓口

（届出書は福祉対策係窓口にあります。届け出は代理人でも構いません。代理人の場合は、該当する方の印鑑が必要です。）

届出締切日 12月28日（金）

※該当・非該当については確認ができればご通知します。

開催日 平成20年2月～3月（予定）

開催会場 はさま未来館文化ホール（予定）

問い合わせ 福祉対策課 ☎0977-84-3111 内線311

おしえて！ 国民年金



年金に関するご相談は「ねんきんダイヤル」へ

年金請求などの年金相談 → 0570-05-1165

IP電話・PHSからは → 03-6700-1165

「ねんきんダイヤル」は、全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにおつながします。通話料金は一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金で利用できます。

受付時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分及び第2土曜日の午前9時30分～午後4時です（祝日、12月29日～1月3日は利用できません）。11月のみ第2・第4土曜日と日曜日の午前9時30分～午後4時も開設しています。

インフルエンザ徹底対策

予防のための 大作戦!!

風邪やインフルエンザはウイルスによる人から人にうつる感染症です。せきやくしゃみでウイルスを含んだしぶきが1~2m程飛び散り、風邪やインフルエンザが広がっていきます。予防のために重要なことは、ウイルスが体内に侵入してきても闘ってやっつけることができる丈夫な体をつくっておくことです。



昨シーズンの流行は1月から2月がピークでした。この冬の流行に備えるワクチンはAソ連型、A香港型、B型の3種を混合したものです。11~12月ごろまでに接種を受けましょう。

「せきエチケット」を心掛けましょう

- せきやくしゃみが出るときはマスクをしましょう。
- マスクがない時はティッシュペーパーなどで口と鼻をおおきましょう。
- ティッシュペーパーは適切に廃棄し、その後は手を洗いましょ。

接種からその効果が現れるまで通常約2週間程度かかり、約5カ月間効果が持続するとされています。



ウイルスに負けないための 体力保持を心掛けましょう

- 睡眠をしっかり取りましょう。
- 栄養バランスのよい食事をとりましょう。
- ストレスを解消して抵抗力アップ!

ウイルスを近づけないようにしましょう

- 手を洗いましょ。
- うがいをしましょ。

予防接種ワクチンを受けよう

高齢者や子どもは予防接種を受けることで重症化を防げます。由布市では高齢者インフルエンザ予防接種に助成しています。

対象者 満65歳以上の市民
(接種日現在で満65歳に達している人)
接種期間 11月1日(休)~平成20年1月31日(休)
接種回数 1人1回接種
接種料金 自己負担1,000円

※生活保護世帯は無料になりますので、事前に湯布院地域の方は健康増進課、庄内・狭間地域の方は、地域振興課に申し出てください(印鑑必要)。

接種方法

県内の医療機関(大分大学医学部附属病院等の一部医療機関は除く)に、直接申し込んでください。

問い合わせ 健康増進課
(☎0977-84-3111 内線332・333)

環境を整えましょう

室温は20℃前後に

寒い時期は呼吸器の抵抗力が弱まり、ウイルスに負けやすくなります。室温は高すぎず低すぎず、快適に感じる温度(20℃前後)に保ちましょ。

50~60%の湿度に

室内が乾燥していると鼻やのどの粘膜が痛みやすく、ウイルスに冒されやすくなります。暖房時は空気が乾燥しやすいので、加湿器などで湿度を上げて50~60%の湿度を保ちましょ。

換気が効果的

大勢の人がいる場所では、室内の空気中にウイルスが浮遊していることがあるので、ウイルスを室外に出すためにも、換気を心掛けましょ。

親子食育セミナー「食育」を親子で体験

親子で一緒に楽しく調理することで、子どもにとってのバランスの良い食べ方、食習慣を身につける機会にしませんか。

◆日時 12月8日(土) 午前9時30分～午後1時

◆場所 はさま未来館2階調理室

◆費用 親子1組200円

◆内容 ①栄養士による講話「食育で身につけよう5つの力」

②調理実習(ラップごはん、肉巻き豆腐ステーキ、野菜スープ)

◆対象者 挾間地域の小学5・6年生とその保護者(親子10組) ※参加者多数の場合は抽選

◆申込期限 11月30日(金)

◆申込先・問い合わせ 挾間健康センター

(☎0975-831111 内線2122)

※アレルギーの有無をお知らせください。

市民健康講座

忙しい毎日で、少し疲れたなと感じても無理して頑張ってしまう。では、心の調子はどうですか。頑張るには、身体も心も元気であることが必要です。普段、あまり考えない「こころ」について、この機会に考えてみませんか。参加は自由です。ぜひ皆さんでお越しください。



◆日時 11月27日(火) 午前9時30分～11時30分

◆場所 庄内庁舎3階大会議室

◆内容 講演「うつ病予防について」

◆参加料 無料

◆問い合わせ 健康増進課

(☎0977-84-3111 内線335)

基本健康診査はお済みですか

基本健康診査を今年度受ける機会がなかった19歳以上の人を対象に追加基本健康診査を行います。

地域	健診日・受付時間	会場
湯布院	12月4日(火) 午前9時～10時	湯布院コミュニティーセンター 大ホール
庄内	12月6日(木) 午前10時～11時	庄内保健センター
挾間	12月11日(火) 午前10時～11時	挾間健康センター

検診料

[基本健康診査]

19歳～69歳…1,000円、70歳以上…無料

[胸部レントゲン撮影]

19歳～39歳…1,340円(希望者)、40歳以上…無料
生活保護世帯は基本健康診査について事前に申請(湯布院地域は福祉対策課、挾間・庄内地域は地域振興課)すると無料

検査項目

- 胸部レントゲン撮影、問診、身体計測、
血圧測定、尿検査、血液検査
※精密検査の必要な人は、心電図・眼底検査を実施
- 前立腺がん検査(検診料2,000円)
- 尿細胞診(尿潜血のあった人)(検診料1,000円)
- 肝炎ウイルス検査(HBs・HCV)
(過去に検査を行った人は実施できません。対象者は、今年度40歳になった人及び過去5年間に検査を受けていない人。特に肝機能の異常があった人は検査をお勧めします)
- 65歳以上は生活機能評価基本チェック

問い合わせ

健康増進課(☎0977-84-3111 内線335)

健康カレンダー

挾間

- 11月14日(水) 1歳6カ月児健診
(13:15 挾間健康センター)
- 11月28日(水) 4～5カ月児健診
(13:30 挾間健康センター)
- 12月12日(水) 10～11カ月児健診
(13:30 挾間健康センター)
- 12月20日(木) 3歳児健診(13:30 挾間健康センター)

ちびっこ広場(9:30～11:30 挾間健康センター)
【11月】9日、16日、30日 【12月】7日、14日、21日

庄内

- 11月21日(水) ぴよんぴよんうさぎの会(読み聞かせ)
(10:45 ほのほの工芸館)
- 12月7日(金) 幼児健診(13:15 庄内保健センター)
- 12月12日(水) クリスマス会
(10:00 庄内保健センター)

湯布院

- 11月15日(木) 1歳6カ月児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター)
- 11月29日(木) 4～5カ月児健診
(13:00 湯布院健康管理センター)
- 12月6日(木) 3歳児健診
(13:00 ゆふいん子育て支援センター)

差押 不動産を再公売します

所在地 ◆ 由布市庄内町東長宝字椀ノ石

420番地13 外

物件 ◆ 土地2筆(宅地)

403.28㎡

建物1棟(遊技場、居宅)

1階 306.68㎡

2階 101.23㎡

公売方法 ◆ 入札(土地・建物一括)

入札日時 ◆ 11月22日(水)

午前11時(午前10時30分から受付)

入札場所 ◆ 由布市役所庄内庁舎3階大会議室

見積価額 ◆ 456万円

公売保証金 ◆ 46万円

(現金または銀行振り出しの小切手)

問い合わせ ◆ 収納課 (☎097-582-1111 内線302)



11月の運休日が次のようになります。ご利用予定の方は注意してください。

11月15日(木)

運行路線のうち、次の便を運休します。

① シャトルバス全便運休

② 酒野コース(大学病院 13:25発)

③ 湯平コース(健康温泉館 12:45発)

11月20日(水)

一部路線の運休を「ユーバス時刻表」でお知らせしていましたが、シャトルバスを含む全便は通常どおり運行します。

問い合わせ ◆ 総合政策課 (☎097-582-1111 内線217)

お知らせ 大分エコライフプラザ

紙すきでカード作り体験

使用済みの牛乳パックを使ってクリスマスカードを作ります。

●日時 11月17日(土) 10:00~12:00

●定員 15人 ●参加料 300円

●持参品 洗った牛乳パック

●申込方法 11月16日(金)までに、大分エコライフプラザまでご連絡ください。

古着の引き渡し・引き受け

古着の引き渡しと引き受けを無償で行っています。

〈引き受け〉 家庭で不用になった古着を大分エコライフプラザへお持ちください。無償でお引き受けします。汚れた衣類や下着類など品物によっては、引き受けできない場合があります。

〈引き渡し〉 大分エコライフプラザに展示している古着をお譲りします。現在お譲りできる古着については、大分エコライフプラザまでお問い合わせください。

再生家具・自転車の抽選会

再生した家具や自転車を無料で譲ります。

●抽選日時 12月2日(日) 12:30~

●申込方法 12月2日(日)正午まで、大分エコライフプラザで随時受け付けをしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。

●問い合わせ 大分エコライフプラザ (☎097-588-1410)

今月の税

- 国民健康保険税 …………… 6期分
- 固定資産税 …………… 4期分
- 入湯税 …… 11月期分(10月分)
- 介護保険料(普通徴収) …… 6期分

納期限 11月30日(金)

休日在宅当番医

● 内科・外科医

- 11/11 さとう消化器・大腸肛門クリニック(挾間) ☎097-583-8050
- 11/18 足立クリニック(湯布院) ☎0977-28-2226
- 11/23 何松内科循環器科(挾間) ☎097-583-1131
- 11/25 森整形外科医院(挾間) ☎097-583-3077
- 12/ 2 岩男病院(湯布院) ☎0977-84-3101
- 12/ 9 ごとう医院(挾間) ☎097-540-7800
- 12/16 庄内診療所(庄内) ☎097-582-3600

● 歯科医

- 11/11 歯科吉村医院(湯布院) ☎0977-84-2077
- 12/ 9 フォレストデンタルクリニック(湯布院) ☎0977-85-4747



人の動き

●総人口 …………… 36,726人 (-15)
 ●男 …………… 17,630人 (+5)
 ●女 …………… 19,096人 (-20)
 ●世帯数 …………… 14,770戸 (-2)
 11月1日現在 ()は前月比 ※住民基本台帳より

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課
 〒879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
 TEL097-582-1111 FAX097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
 印刷：株式会社インタープリント

キラリ編集集

おおいと国体1年前イベントで、昭和41年に開催された1巡目大分国体の映像が上映されました。当時を知る方にとっては、開会式や大分県選手団の活躍する姿を懐かしく思い出されたのでは。来年の国体でも、めじろんダンスを踊ったこと、ボランティアスタッフとして参加したこと、白熱した競技の観戦など、思い出を多くの方がつくってほしいですね。(ゆ)

今月のスナップは今年の「牛喰い絶叫大会」の時のものです。取材陣の多さにびっくり！中には韓国からも取材に訪れていて、それだけ有名で湯布院を代表するイベントなんだとあらためて実感。多くの人やメディアから注目を集める魅力ある祭りに感謝して、これからも大切にしたいです。(ふ)



おんぼろは

市長です

No. 23

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。
 お酒を飲んだ日は翌朝にお風呂に入ります。昨夜は懇親会があり、朝のお風呂です。湯船につかりいい気持ちで窓を開けると何とも言えない甘くさわやかな香りがさっと入ってきました。ヒイラギモクセイの香りです。「こんないい香りをさせているのどうして気付いてくれなかったの！」と言わんばかりです。「ああ、ごめん、ごめん。今まで気付かずすまなかったネ」と胸からあふれるほど一杯に香りを吸い込みました。全身がみずみずしくなり、血液までもきれいになった気がして、すがすがしさと元気をもらいました。本当に幸せです。
 先月、昨シーズンのV・プレミアリーグで優勝したサントリーの河野克巳監督から「先生、今度別府で合宿をします」との電話



の方も選手を一目見ようと大勢来られたそうです。わたしはこの日、在京由布市会に出席のため東京にいましたが、「子どもたちが楽しそうに、そして真剣に頑張っていました」との報告を受けました。バレーボールに頑張る子どもたちにとって日本一の選手、あこがれの選手から教えてもらう喜びは我々の想像を越えるものがあると思います。監督に感謝するとともに、将来この子の中から素晴らしい選手が育ってくれることを期待しています。
 私は夢を持ち、何事にも真剣に取り組み子どもたちを育てたいと思っています。

がありました。彼は挾間町谷の出身で、挾間中学時代のバレー部の教え子です。「それならぜひとも由布市の子どもたちにもバレー指導をしてくれないか」と言う、「いいですよ」と快く引き受けてくれました。バルセロナオリンピックのアメリカ戦での彼の活躍を覚えていらっしやる方も多いと思います。

その彼が日本一のサントリーの監督として、選手を引き連れて由布市の子どもたちの指導をしてくれる。それが10月28日に実現しました。この日はサントリーの選手14人が市内のジュニア(小学生)と中学生併せて130人を指導してくれました。保護者の方、一般



ゆふ

UFU

City情報広場

2007

NOVEMBER

11

Vol.26

まちのスポットライト

ハッピーバースデー／さわやかキッズ

まちかどズームアップ

DEAR 図書館だより

由布市文化財探訪

みんなのひろば

“秋み～つけた”

～西庄内保育所の園児たち～



▲保存会の練習の様子



▲一人ひとりに丁寧に指導

まちの スポットライト

vol.25

このコーナーは
「元気な人とまち」を応援するために
シリーズで掲載しています。

里唄文化に“花”を咲かせます

挾間里唄踊り保存会



▲第1回県民芸術文化祭で披露



◀里唄の普及をめざす
日野保存会代表

挾間地域では、県内各地を精力的に歩いて大分県民謡（里唄）調査を行った町内出身の民謡研究者である故加藤正人氏が残した膨大な研究資料をもとに、代表的な曲（8曲）の選出と編曲採譜を行うなど「里唄文化」あふれるまちづくりを進めています。昔の人たちが日常生活の中で唄っていたこの里唄を普及させようと、同氏の意志を引き継ぎ、故安東陽大分県民謡連盟会長と一緒に踊り（振り付け）を完成させたのが挾間里唄踊り保存会代表の日野八重子さん（挾間町挾間）です。

「夏に開催される盆踊りだけではなかなか覚えられない」「経験者が高齢者ばかりなので若い人たちにもぜひ教えて欲しい」という声を受けて、講習会を企画したそうです。現在では20代から80代まで35人の保存会のメンバーが、毎週木曜日の午後1時から午後2時まではさま未来館の多目的ホールで練習をしています。

これまで保存会では、県民芸術文化祭や昨年開催された由布市合併記念行事をはじめ、大分県民謡大会など多くのイベントに出演してきました。取材当日も、12月2日(日)に庄内公民館で行われる「歳末たすけあいチャリティー芸能大会」に出演のため、皆さん真剣にまた楽しく練習をしていました。

「里唄文化を多くの人に広めて、将来的には年齢を問わず誰でも踊ることができるようになってもらいたいです」と日野さん。踊りを通して文化にふれるとともに、実際に体を動かすことによって適度な運動にもなります。そして何より日野さんをはじめ皆さんの“笑顔が素敵”だったのが印象的です。

保存会では一緒に里唄を踊ってくれる方を募集しています。受講料は無料ですのでぜひ皆さんも里唄踊りをしてみませんか。問い合わせは日野八重子さん（☎097-583-0007）までお願いします。



目標に向かってがんばる
子どもたちを紹介します



由布さわやかキッズ 25

元気にシュート!

挟間JFC

元気にグラウンドを駆け回り、ボールを追う子どもたち。創部13年目を迎える挟間JFCには、挟間小学校の1年から6年まで29人の部員が元気よく練習に取り組んでいます。

練習では、5人の指導者がパスやドリブルなどの基礎をしっかり指導。体力をつけるための走り込みにも重点を置いているそうです。また、技術面以外でも、あいさつができ、人の話をきちんと聞けるようにと指導しています。加盟している「大分市少年サッカーリーグ」で、今季は4部から3部に昇格。また、9月に行われた「大分県フットサルワイルドカップ」では、4年生以下の部で準優勝、5年生以下の部でベスト8という好成績を上げています。監督の櫻井義武さんは、「プレー中の『負けん気』も出てきて、チーム力もアップしてきました。全国大会に出場できるチームになってほしい」と期待を込めています。キャプテンの古原愛連君(小6)は、「ガンバ大阪の遠藤保仁選手のようにドリブルがうまくなりたい。チームワークで次の試合も頑張ります」と抱負を話してくれました。12月2日には、挟間上原グラウンドで秋季リーグの試合も予定されており、地元開催でみんな気合いが入っています。

練習は挟間小学校グラウンドで、木曜日を除く毎日(週末は試合等の場合あり)。見学は自由で、入部のお問い合わせは櫻井さん(☎097-583-4160)まで。



ハッピー11月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



くらはし ゆづき
倉橋 優月ちゃん

平成17年11月7日生 庄内町野畑

お話がどんどん上手になってきたゆうちゃん。元気にいっぱい遊びまわってね。



1歳のお誕生日おめでとう。いつもごきげんなあつくん。優しい男の子になってね。

くにひろ あきと
國廣 諒斗くん

平成18年11月21日生 挟間町下市



みかじり はると
三ヶ尻 遼人くん

平成17年11月7日生 挟間町下市

遼ちゃん誕生日おめでとう。これからも笑顔で元気いっぱい育ててね。

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に**総合政策課**(☎097-582-1111 内線222)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

まちがどズ〜ンアッパ



▲大人に負けない絶叫!

名物 絶叫で雨雲を吹き飛ばせ

10月8日、『第33回牛喰い絶叫大会』が湯布院町川上野々草の草原で開催されました。当日は悪天候にもかかわらず、380人もの来場者で賑わいました。雨の中、なかなか炭に火がおこらず、参加者もスタッフも悪戦苦闘。それでも豊後ゆふいん牛の美味しい炭火焼きに皆さん大満足していました。腹ごしらえをした後は、お待ちかねの絶叫大会が行われ、子どもたちや県内外からの多くの参加者が、その声の大きさや内容のおもしろさを競いました。中には「雨が降ってもそん

なの関係ない」「私が雨女です」など笑いを誘う内容やパフォーマンスに場内から歓声や拍手がおくられていました。途中、天候も徐々に回復し、参加者たちは光がさす美しい由布岳の麓、楽しい一日を過ごしました。



▲見事大賞に輝いた伊藤栄蔵さん(大分市)



▲楽しい思い出になったね♪

笑顔

風食市場へようこそ

10月9日(火)~13日(土)まで『ゆふいん風食市場』が開催されました。これは『牛喰い絶叫大会』を皮切りに“ゆふいん十月祭”として湯布院町内で行われているもので今年で26回目となります。今年のテーマは「食材との会話〜どこから、だれが、どうやってお皿のうえに〜」と題し、各ホテルや旅館で食談会が開かれました。メインゲストに山形県鶴岡市の「アル・ケッチャーノ」オーナーシェフである奥田政行さんや、宿泊施設の料理人で構成された「ゆふいん料理研究会」代表の新江憲一さんをはじめ、講師との楽しい食談義に参加者らは舌鼓とともに会話に花を咲かせていました。



▲奥田さんによる講演の様子



▲笑顔で料理が出来る環境をつくりたいと話す新江さん

交流

そば打ちに挑戦!

10月上旬から中旬にかけて、由布市生活体験スクールが庄内ゆうゆう館で行われました。これは市内の小学6年生が3泊4日の共同生活を通じて、集団生活上のルールや家庭生活での役割を学ぼうと企画されたもので、町村合併を機に平成18年度より実施しているものです。最終日には地元「そば打ち愛好会」の会員らの指導のもとそば打ちを体験しました。子どもたちは、普段できないことを体験して家事の大変さを学び、良い思い出を胸に終了しました。



▲卒業認定書授与の様子



▲みんなお疲れさまでした♪



優勝

グレースボールで大分県一に輝く

9月27日に別府市で開催された第19回大分県高齢者交通安全グレースボール大会で、湯布院チームが見事優勝を果たしました。グレースボールはゲートボールのルールに交通安全のマナーを組み込んだ競技で、県内から51チームが参加。接戦を制しての優勝にメンバーの立川幸男さん(湯布院町川北)、工藤勝巳さん(湯布院町川北)、広末正昭さん(湯布院町川上)は、「昨年の全国大会での経験が役立ちました。チームワークも抜群です」と勝利を喜んでいました。



功労

子どもたちを見守って四半世紀

大分県安全・安心まちづくり県民大会が10月11日、大分市のコンパルホールで行われました。地域安全活動への尽力に対し、三重野精二さん(庄内町東長宝)が全国防犯協会連合会表彰、また、甲斐万壽美さん(庄内町畑田)、衛藤つる枝さん(庄内町東大津留)が大分県防犯功労者表彰を受けました。3人とも25年以上少年補導員として、地域の子どもたちを見守り続けてこられました。今回の受賞に当たり、「子どもたちが健やかに育つよう、今後も活動を続けたい」と話されていました。



祈り

恒久平和を誓う

10月24日、第2回目となる由布市戦没者追悼式が庄内公民館でしめやかに執り行われました。当日は遺族ら約180人が出席し、黙とう後には首藤市長が「過去の戦争を反省し、二度と戦火を交えないように安心して心豊かなまちづくりを目指したい」と式辞。続いて遺族会代表者などによる献花や「挟間詩道会」(秋好喜四郎会長)の会員が追悼吟を吟じて市内出身者の冥福を祈り、恒久平和を祈りました。



長寿

100歳を記念して

10月26日、首藤市長が前日の25日に100歳を迎えた挟間町赤野の挟間リョウさんをお祝いするために自宅を訪れました。花のアレンジメントと記念品を手渡し、祝福しました。今でも一人で歩くことができ、食べることにも気を配っているそうです。また、俳句を書くことが趣味で「長寿の秘訣です」と笑顔で話す挟間さん。いつまでも、お元氣な姿を見せてくださいね。



▲100歳おめでとうございます。

感激

Vリーグ選手がやって来た

10月28日、庄内中学校体育館でVリーグ選手が市内の小中学生を対象にバレーボール教室を行いました。サントリーサンバーズの河野克巳監督（挟間町出身）や選手が、直接見本を見せるなどして、子どもたちに基本のパスやサーブを指導。最初は緊張気味だった子どもたちも時間がたつと元気な声を出し、コートを駆け回っていました。また、スパイクなどの模範プレーが披露され、その迫力に子どもたちは大喜び。最後は選手にサインをもらうなど交流を深めました。



感謝

長い歴史に幕を閉じた「オータムフェア」

秋晴れとなった10月28日、「2007ゆふいんオータムフェア・第23回ゆふいん商工まつり」が由布院小学校グラウンドで行われました。昭和32年に「産業文化祭」としてスタートしたこのイベントも今回で幕を閉じることになり、最後を惜しむかのように多くの方が来場。「郷土の食コーナー」には、秋の味覚を求める人が詰め掛けにぎわいをみせていました。また、メインステージでは、かわいい子どもたちが登場した「ゆふいんベビーピック」や陸上自衛隊湯布院駐屯地音楽隊演奏、ゆふいん子ども神楽など多彩なステージが繰り広げられました。

また、湯布院公民館では、27日から2日間にわたって「第40回湯布院公民館まつり」が行われ、各公民館教室の展示やまなびのステージがあり、来場者は「芸術の秋」を満喫していました。



◀元氣よくハンマーでボン!



▲健康料理をどうぞ



▲フラダンスでステージは常夏気分



▲湯布院子どもバレエ教室の発表



▲生涯学習活動の展示

ゆふブランド農業推進支援事業のお知らせ

由布市では、環境にやさしい農業の推進、エコファーマーやeinaおおいた農産物認証制度等に取り組み農家を支援すること、園芸品目の品質向上と低コスト化を図り、消費者に安全で安心な農産物の提供を促進するため「ゆふブランド農業推進支援事業」をスタートします。

市内の認定農業者、エコファーマーの認定を受けている農業者並びにeinaおおいた農産物認証制度や特別栽培農産物表示認証制度、有機農産物認証制度に取り組み意欲があり、品質の向上と低コストを目指す農業者が、その目標を達成するために必要な資材の導入や施設整備に対して、予算の範囲内でその一部を補助する事業です。

対象者
市内の農業者で認定農業者であるか、エコファーマーの認定者としてます。

補助率
事業費の1/2とし30万円を限度とします。

補助対象経費及び資材
自然エネルギー利用等施設整備(低コスト化が図れるもの)、防虫ネット、紫外線カットフィルム、土壌消毒用特殊フィルム、防草シート、黄色蛍光灯、電撃殺虫器、点滴灌水チューブ、循環扇など

お問い合わせ

農政課 農業振興係 ☎097-583-1111 内線1360
までお願いします。

11月17日は

「おおいた地産地消の日」

県では、「食」の大切さを考え、暮らしと環境を支える農林水産業を県民全体で応援していただくため、「地産地消の日」を設けています。今年のテーマは「県産食材を使った鍋料理」です。皆さんも家庭や学校、職場などで、地元の食材を使った鍋料理や郷土料理を囲んで「食べ物」や「環境」について考えてみませんか。



YUFU農業ニュース

美味しいワインはいかがですか

10月24日、JAゆふいんブルーベリー部会の麻生利郎部長と日野十日副部長が部会で生産されたブルーベリーを使用したワインをPRするため、市役所を訪れました。減反施策を受け、平成5年より奨励した作物であり、現在ではジャムやヨーグルトにも加工されています。今年限定で約1,200本を生産し、今回好評であれば品種の絞り込みを行います。加工用のブルーベリーの栽培にも本格的に取り組むそうです。皆さんも、ぜひ香り豊かで美味しいワインをどうぞ。



JAゆふいん陽だまりグリーン店で販売中



～今月の「YUFU農業NOW」はお休みします。次回をどうぞお楽しみに～ (ふ)

図書館だより — Vol.26

DEAR ディア

由布市立図書館

☎097-586-3150

http://www2.town.hasama.oita.jp/
mail:h.tosho@city.yufu.oita.jp



由布市立図書館・庄内公民館図書室・湯布院公民館図書室です。

毎年、中学生・高校生が図書館で職場体験学習をします。10代の若い世代が図書館を知る絶好の機会として、図書館員の思いを伝えつつ、何日か共に仕事をしました。

体験者の感想の中から

“本の知識は一生の宝物です。本を大切にしよう”

▶ パネルシアターを楽しむ参加者



楽しかったね! 児童文化祭

「第44回大分県児童文化祭」が10月28日(日)に、はさま未来館で開催されました(大分県児童文化研究会主催・由布市立図書館共催)。紙芝居・手品・人形劇・お話・パネルシアター・腹話術などが演じられ、参加した人たちを魅了しました。

今、子ども達に夢とロマンと創造力を、そして心にともしびを(大分県児童文化研究会)



▲カウンター業務



▲本にフィルムコートをかける仕事に挑戦

挟間中学職場体験学習 10月1日(月)～5日(金)

挟間中学3年生の皆さんに図書館での職場体験の感想を聞きました。

M.S 覚える事が多くて大変でしたが充実した5日間でした。

Y.S 大変だったけど、司書の皆さんが分かりやすく教えてくれたので楽しかったです。

R.H とても疲れました。いい経験ができました。

K.S 今日の体験をこれからの人生に生かしていきたいです。

A.H 本の知識は一生の宝物です。本を大切にしよう。

お知らせ〈湯布院公民館図書室〉

★おはなし会「おはなしゆきだるま」

〈と き〉12月8日(土) 13:30～15:00 〈ところ〉湯布院公民館 視聴覚室
〈プログラム〉絵本のよみかせ・紙芝居・語り・手あそび・パネルシアターなど
〈出演〉読みかせグループ“おはなしきびだんご”

11月のテーマ展示「江戸！」

歴史から時代小説まで、様々な角度から江戸に関する本を集めました。魅力あふれる江戸の世界をのぞいてみてください。

11月のミニ展示「パッチワーク作品展」

出展：佐藤 キヌヨさん

タペストリーから小物まで素晴らしい作品がいっぱい。

11月のカレンダー

■ 3館の休館・休室日

○ 3館のおはなし会

由布市立(挟間)図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月の休館日 3月・10月・17月・23日
24月・25月

12月のおはなし会 19月・22月

庄内図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月の休室日 2日・24日

12月のおはなし会 16日

湯布院図書館からお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月の休室日 4月・11月・18月・25月

12月の読みかたり 20日

由布市文化財探訪

その.22

今回は、清源山^{だいおうじ}大應寺『無縫塔』^{むほうとう}(庄内町庄内原)を紹介します。

庄内駅前を通る県道東長宝西線沿い、庄内原に大應寺があります。この寺の本堂右手に、大友氏時の墓と伝えられる無縫塔があります。

無縫塔は、古くは禅宗の僧侶の墓として用いられてきたもので、「単制」と「重制」二種類の形式に分類されています。単制は簡単な低い基礎の上に長い卵形の塔身が置かれているもので、重制は基礎と塔身の間に、竿や中台などと呼ばれる胴体部があるのが特徴です。この塔は重制で、高さは98cmあります。ちなみに無縫とは、卵型の塔身が縫目のないものという意味です。

この無縫塔の竿部には、次のような銘文が刻まれています。

大應寺殿神州神天祐大居士

二豊両肥両筑壺対太守大友刑部

大友氏時応安元年戊申三月廿一日逝

大友氏時は、大友氏第8代の領主で1300年代高崎山に高崎城を築き、豊後の国を守ったとされる人物です。

かつて足利尊氏が、九州で兵を起こそうとした時、この寺に留まっていたとされています。寺は戦の途中火事で焼けましたが、その後、氏時の父、大友氏泰によって寺の修復が行われました。その寺を氏時が守ってきたことから、この寺に氏時の墓があると考えられています。



大友氏時無縫塔

三匹馬〈さんびきうま〉

湯平から直野内山へ行く重要道が通っていた上上^{かんぷち}瀨字「おだなし」という場所があります。標高が高く、見晴らしも非常に良いところです。

ここに伝わる三匹馬のお話を紹介します。

『むかし、三匹の馬に牡蠣^{かきはい}灰を背負わせて、通りかかった人がありました。そのとき、急に大雨が降りだし、雨宿りをするとところもなく立ち往生をしてしまいました。

すると、馬が背負っている牡蠣灰が水を吸い、熱くたぎりだしました。牡蠣灰が入っている俵は古くなっていて、熱さが馬の背にそのまま伝わります。馬は、背中が熱くてたまらないので、暴れて背中^{せなか}の荷を振り落とそうとしました。しかし、荷はしっかりくびりつけられていたので落ちません。馬も馬が暴れるのを止めようとしたのですが、どうにもなりません。とうとう、馬は三匹ともそこで焼け死んでしまいました。

その後、その土地は、白色の土が広がり、何も生えない不毛の土地となってしまいました。』

現在もそこは約100㎡ほどの白色土が広がり「三匹馬」と呼ばれています。

この土の色が明るく見えるときは天気がよく、暗く見えるときは雨が降ると言い伝えられています。

参考文献「庄内町誌」

● 次回紹介は……

由布市指定文化財「香椎荘の宝塔」を紹介します。お楽しみに！

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線234)

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総合政策課
☎097-582-1111 内線222

● 相 談

くらしの安心相談員による「消費者相談」

架空請求、振り込め詐欺などの被害が多発しています。消費生活に関する苦情や困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

日時 11月28日(水) 午前9時～正午まで

場所 挾間庁舎3階会議室
庄内庁舎3階会議室1
湯布院庁舎2階会議室3

問い合わせ 商工観光課(☎0977-84-3111 内線512)

養育費なんでも相談

養育費の取り決め方法、金額など養育費全般についての面接および電話相談を行います。

養育費を払ってくれない。

離婚した時に養育費の取り決めはしていないのだけど…

どんなふうにして取り決めたらいいの?



日時 12月8日(土) 午前10時～午後4時

場所 県母子福祉センター
(県総合社会福祉会館3階)

専用電話 ☎097-556-0419

※面接は12月3日(月)から12月7日(金)の間事前予約を受け付けます。受付電話番号は097-552-3313(県母子寡婦福祉連合会)です。

問い合わせ 県少子化対策課(☎097-506-2703)

民事介入暴力集中相談

暴力団等が関係した被害や不当な要求などの困りごとについて、弁護士や担当警察官、相談員が面接または電話であなたからの相談に応じます。

日時 12月13日(木) 午前10時～午後4時

場所 別府市中央公民館 別館2階 ※料金は無料

専用電話 ☎0977-22-3110

問い合わせ (財)暴力追放大分県民会議(☎097-538-4704)

無料人権相談

秘密厳守します。お気軽にご利用ください。

日時 12月20日(木) 午前10時～午後3時

場所 庄内公民館 **担当者** 人権擁護委員

相談内容 金銭、登記、相続、家庭内の問題、借地・借家、いじめ、名誉侵害などの人権問題

問い合わせ 大分地方法務局(☎097-532-3161 内線36)、またはhttp://www.jinken.go.jp/iota/iota_index.htmlへ

● 研修会

介護支援専門員更新研修

日時 平成20年2月～3月までの計7日間

場所 県社会福祉介護研修センター

対象 介護支援専門員番号の下4桁0001～3410の方で、今後実務に就く予定の方

申込み・問い合わせ 高齢者福祉課介護サービス事業班(☎097-506-2686)

※11月30日(金)までに申し込みをお願いします。

● 募 集

里親になりませんか

～子どもたちは家庭のぬくもりを求めています～

里親とは、親の病気や離婚などさまざまな事情によって家庭で生活できなくなった子どもを、それぞれの家庭で迎え入れて愛情と真心をこめて養育してくださる方のことです。

子どもが大好きで、健康的で明るい家庭であれば特別な資格はありません。期間は数日間からさまざまです。関心のある方はお気軽に下記までお問い合わせください。

問い合わせ 中央児童相談所(☎097-544-2016)

お知らせ

守ろう!確かめよう!この最低賃金

大分県最低賃金は1時間620円に変わりました。

大分県最低賃金	時間額	620円
	効力発生日	10月20日

詳しくは大分労働局労働基準部賃金室(☎097-536-3215)または最寄りの労働基準監督署へ
ホームページ <http://www.oita.plb.go.jp/seido04.html>

経営セーフティ共済のご案内

経営セーフティ共済は、取引先の突然の倒産が原因で経営悪化の危機に直面したときに資金を借り入れることができる制度です。無担保・無保証人で、積み立て掛金の10倍の範囲内(最高3,200万円)で被害額相当の共済金が借り入れ可能。毎月の掛金も税法上、必要経費または損金に算入できます。

詳しい内容のお問い合わせと加入の申し込みは、各商工会や金融機関の本支店の窓口で取り扱っています。

独立行政法人中小企業基盤整備機構のホームページもご覧ください。
<http://www.smrj.go.jp/kyosai/index.html>

「交通遺児等育成資金の貸付」のご案内

対象者	自動車事故により死亡または重度の後遺障害が残った方のお子さま(0歳~中学校卒業まで)を対象にその保護者の生活状況が一定の要件(住民税の非課税等)に合致する方。
貸付金額	貸付と同時に一時金 15万5千円 貸付期間中 月額 2万円 小・中学校入学時に入学支度金 4万4千円
貸付期間	貸付決定の月から中学卒業の月まで
利子	無利子
返還方法	一括返還または、20年以内の均等割賦による返還を選択。(進学した場合、在学期間は返還猶予)

※その他「介護料支給」など詳細については自動車事故対策機構大分支所までお問い合わせください。(☎097-534-9341)

庄内養護学校よりお知らせ

○ふれあい作品展

庄内養護学校児童生徒作品展を阿南郵便局で行っています。子どもたちが授業の中で制作した絵画や窯業などの作品を展示していますので、ぜひご覧ください。

期間 11月30日(金)まで

時間 午前9時~午後5時

○学習発表会

ステージ発表を通じて子どもたちの日ごろの学習の成果を発表します。同時に校内での作品展も開催します。

日時 11月23日(金)

午前9時20分~午後2時15分

場所 庄内養護学校体育館



第27回大分矯正展のお知らせ

昭和56年以来毎年開催されている大分矯正展。所内の一部見学や作業製品展示販売などさまざまなイベントが行われます。入場は無料、駐車場もあります。

日時 11月17日(土) 午前9時30分~午後4時

11月18日(日) 午前9時30分~午後3時

場所 大分刑務所庁舎前

問い合わせ 大分刑務所作業 担当:川野(☎097-546-3153)

旧町村部発!元氣フォーラム

県では、雇用の創出など地域活性化につながる持続可能な計画づくりの策定、立ち上げ経費の補助や専門家のアドバイスも受けられる支援制度をつくっています。今では、地域の資源を生かしたコミュニティビジネスなど30を超える取り組みが始まっています。条件に恵まれていない地域でも何かできるはずです。あなたも地域活性化のヒントを探しに来ませんか?

日時 11月20日(火) 午後1時30分~午後5時40分まで(正午より開場)

場所 別府ビーコンプラザ ※入場は無料

内容 地域活性化の達人による特別講演や「地域活性化のヒントがここに!」をテーマにパネルディスカッションなどが行われます。

問い合わせ 県企画振興部 観光・地域振興局 旧町村部対策班(☎097-506-2140)

県美術協会書道部由布支部

～新設記念展示会のお知らせ～

由布市の県美協書道部の会員が由布支部発足にあたり書道展を開催します。書に接する機会をつくり書を身近に感じていただきたいと思います。

日時 11月22日(木)～24日(土) 午前9時～午後5時

場所 湯布院公民館 大会議室

※入場は無料です。

展示物 由布支部会員の作品や学童書写作品など

問い合わせ 事務局：佐藤(☎097-583-1668)

女性の活躍推進セミナー

女性の活躍で新しい商品・企画やサービスの提供、積極性が育まれる活気ある事業所を目指すためにセミナーを開催します。入場料は無料です。

日時 11月27日(火) 午後2時～午後4時

場所 別府ビーコンプラザ 中会議室

内容 講演会や事例発表など

定員 100名(※事前に申し込みが必要です)

申込み・問い合わせ (財)21世紀職業財団大分事務所(☎097-538-7755)

世界レベルで水問題を考えよう！

第1回アジア・太平洋水サミット オープンイベント

「アジア・太平洋水サミット」は、両地域の水問題を各国首脳や財務大臣及び企業、地方自治体、学会関係者らで討議し、国家レベルの施策に反映させることを目的として開催されます。これに先立ち各種セミナーや展示会、シンポジウムなどのオープンイベントが12月1日(土)～5日(水)の間、サミットの会場である別府ビーコンプラザを中心に県内各地で開催されます。イベントの参加を通して、あなたも水問題について考えてみませんか。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.waterforum.jp/summit/>



「障がい者週間」福祉大会のお知らせ

記念講演会やときめき音楽祭などさまざまな行事が行われます。どなたでも参加できます。

日時 12月3日(月) 午前10時～午後3時30分

※受付は午前9時より行っています。

場所 佐伯市 弥生文化会館 大ホール

入場料 無料(事前申し込みは不要)

問い合わせ 県障害者社会参加推進センター(☎097-558-8797)

催し

塚原甘酒まつり

塚原の霧島神社に450年以上前から伝わっており毎年12月に行われ、その年の新米で甘酒をつくり、豊作と太平を感謝して五穀豊穡を祈る祭りです。

日時 12月11日(火) 午前11時より

場所 霧島神社(湯布院町塚原)

問い合わせ 商工観光課(☎0977-84-3111)



2008

チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩

由布市はゴルフ(少年男子)、アーチェリー、銃剣道、ライフル射撃、ラグビーフットボール(少年男子)の開催地です。おおいた国体は平成20年9月27日～10月7日の開催です。

チャレンジ! おおいた国体
由布市実行委員会

